

あい・あい

[愛・会・合・相]



愛厚はなのきの里避難訓練に参加



祖父江支所地区まちづくり推進協議会事業に協力



行政区自主防災訓練でロープ結びの練習



各校区自主防災訓練で三角巾の使い方の指導

災害時にすばやく行動できるようにしたいね!



ボランティアグループ 防災ボランティア祖父江

当会は、稲沢市祖父江地区で防災や減災に関する活動に取り組み、各行政区における本来の自主防災組織の啓発を中心に行っています。最近では、学校で行われる避難訓練に参加するなど、若い世代を対象にした活動にも力を入れています。

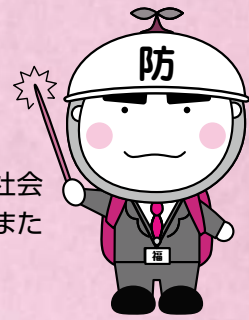
団体情報

代表者	むつだ しげのり 六田 重徳
設立年月日	平成15年4月10日
会員数	14人
連絡先	0587-97-7140

活動説明

災害ボランティアセンター

～南海トラフ巨大地震に備えて～



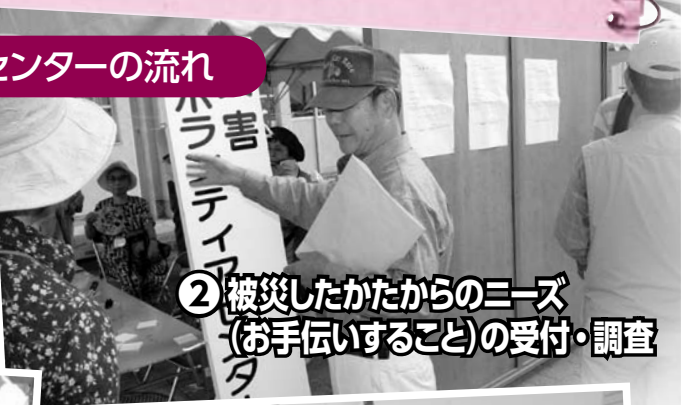
稲沢市災害ボランティアセンターは発災後、概ね3日目（72時間以内）を目途に社会福祉協議会が開設し、運営します。被災したかたがボランティアを依頼する場合、また市内外から駆け付けたボランティアが円滑に活動を進めるための拠点となります。

災害ボランティアセンターの流れ

① スタッフ打合せ



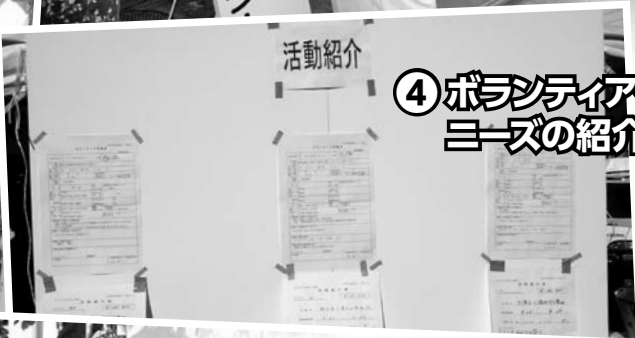
② 被災したかたからのニーズ（お手伝いすること）の受付・調査



③ ボランティアの登録・受付



④ ボランティアへニーズの紹介



⑤ ボランティアへ必要資材の貸出し



⑥ ボランティアをニーズ先へ送り出し



⑦ ボランティアから活動後の報告



⑧ スタッフ反省会



質問

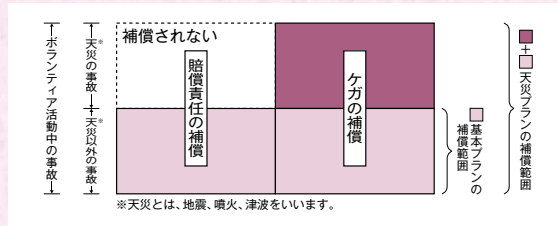
基本プランと、天災プランの違いはどのようなものですか？

答え

「基本プラン」は、ボランティア活動中のケガと損害賠償責任を補償するタイプですが、天災（地震・噴火・津波）によるケガは補償されません。一方、「天災プラン」は、基本プランの補償範囲だけではなく、天災（地震・噴火・津波）によるボランティア自身のケガも補償するプランです。



「基本プラン」と「天災プラン」の補償範囲は次のとおりです。



トンボ



(作 松川)

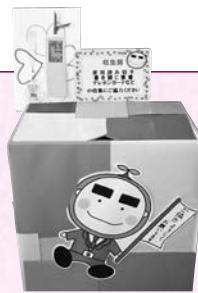
ご協力ありがとうございました。

(平成 25 年 5 月 21 日～平成 25 年 8 月 20 日受付分) (敬称略・順不同)

【使用済み切手】 430 g

寄贈先 誕生日ありがとう運動本部 (神戸市)

- 小味印刷 30g
- 稲沢市民病院 120g
- 弥富看護学校 270g
- 匿名 10g



活動紹介 NPO法人 マライカの翼プロジェクト

私たち、NPO 法人マライカの翼プロジェクトは、アフリカ・タンザニアの孤児たちの教育支援を目的に、平成 18 年 12 月に設立しました。

これまでに、現地 NGO からの要望により職業訓練学校を建設し、平成 23 年 2 月、北部マリヤに第 1 校 (3 棟)、平成 25 年 6 月、南部マサシ市に第 2 校 (5 棟)、7 月、東部ザンジバル島に第 3 校 (1 棟) を開校してきました。

開校のため、中学校卒業生の体操着や、家庭で不用になったミシン・パソコン・大工道具・電機工具・農機具なども集め、教育備品として活用していただきました。

7 月に現地の職業訓練学校を卒業した一期生・HAJI 君から、自分で縫製した「シャツ」を贈っていただき、私たちの活動方針である「日本の古米を贈るより新米の作り方を教える」教育理念を実現することができました。

今後は、現在の職業訓練学校運営のために、彼らが製作したものを会員の年会費で購入し、それをまだ支援が必要なタンザニアの孤児たちや学校に寄付をする仕組み作りをテーマに取り組んでいきます。

理事長 吉田 文亮



平均寿命 45.24 歳のタンザニアは孤児が多く、一人でも多くの支援会員が必要です。



完成した第 3 校



Haji 君からシャツの贈呈



マサシ市に開校した職業訓練学校第 2 校の 5 つの建物群

みんな、あつまれ～!!

新たな出会いや体験があなたを待っているよ。問い合わせや申し込みは、ボランティアセンターへ電話してね。



依頼者(依頼団体)	日時・回数	場所	内容等	募集人数	問合せ先
稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター	10月26日(土) 10月27日(日) 9時30分～16時	稲沢市勤労 福祉会館、 TG アリーナ	稲沢福祉まつりで、飲食コーナーなどの運営のお手伝いをしてくださるボランティアさんを募集しています。	多数	稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター 0587-23-6713
	適宜	取材先・ 自宅など	本誌、ボランティア・市民活動だより「あい・あい」の作成協力者を募集しています。詳細は、お気軽にお問い合わせください。	数名	

☑ ボラメール配信 ~ボランティアに関する情報が手軽に受け取れますよ~

ボランティア活動に関する情報をメール配信しています。メール情報配信の登録を希望する場合は、件名を「ボラメール」とし、本文に「氏名」「住所」「電話番号」を入力し、volo-info@inazawa-shakyo.or.jp までご送信ください。



☑ ご意見募集

本誌に関するご意見はもちろん、ボランティアに関するご意見を郵送又はメールにて広く募集しています。

ボランティアセンター
〒492-8218 稲沢市西町三丁目10番24号
volo-info@inazawa-shakyo.or.jp



編集委員の声

山田ちさと

学生ボランティアに入り、活動に参加したことで、ボランティアに興味を持つことができました。ボランティア活動を行う中では大変なこともありましたが、しかし、福祉まつりなどの地域の行事にも参加し、来てくださったかたの笑顔をみることで、「ボランティアに参加して良かった」、「また参加したい」といった気持ちが強くなりました。実際に活動を行っていくうちに、将来は福祉関係の仕事につきたいと思うようになりました。このようなきっかけを与えてくださった学生ボランティアに感謝しています。

学生ボランティアなどで学んだことを将来につなげていきたいらいいなと思っています。

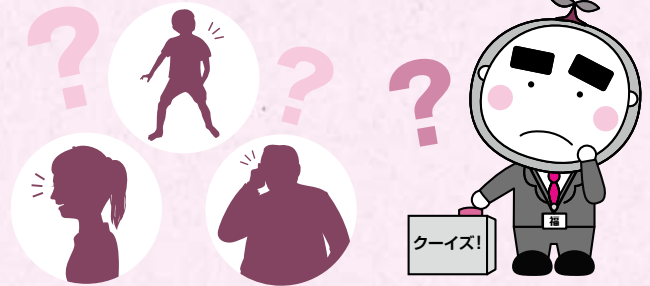
学生ボランティア
山田ちさとが話題!

福祉クイズ!

Q 補聴器は、どのようなかたが使われているのでしょうか。

- ① 耳の不自由な人
- ② 目の不自由な人
- ③ 身体の不自由な人

補聴器という言葉の漢字に答えが隠されている気がするな...



補聴器という言葉の漢字に答えが隠されている気がするな...
耳の不自由な人

発行: 社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒492-8218 稲沢市西町三丁目10番24号 社会福祉会館内 [TEL]0587-23-6713 [FAX]0587-33-4666 [E-Mail]volo-info@inazawa-shakyo.or.jp

この稲沢市社協ボランティア・市民活動だより「あい・あい」は、編集ボランティアと共に作成し、社協会員会費により発行しています。